



アーティストと
社会をつなぐ
広場ラボ

変わりゆく地域と劇場

～ 多文化共生とダンス・演劇・音楽～



多文化、多国籍、多言語…地域は大きく変化し、多様な文化的背景を持つ人々が暮らす社会になっています。特に東海圏は製造業が盛んなため、外国籍の住民が全国的にみても多く、就学年齢の子どもたちの割合が高いエリアです。日本語を母語としない人々のコミュニティ、外国籍であるが日本で生まれ育った子どもたちなど一人ひとりの背景、文化的アイデンティティも様々になりつつあります。多様な文化・価値観が生まれる一方で、文化的・経済的格差も生まれています。

今回の広場ラボでは、急速に多様化する地域社会のなかで、劇場や舞台芸術は今何ができるかを考えます。外国人学校の先生方にお話を聞き、子どもたちを取り巻く環境を学びます。そのうえで、ダンス・演劇・音楽などのワークショップで何ができるかを考え、グループで試してみます。

多様な文化、言葉、国籍が混ざり合い、共に生きやすい社会にしていけるために、アートに何ができるか、一緒に考えてみませんか。

2024年

3月22日(金)・23日(土)・24日(日)

【会場】愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA

【講師】吉野さつき、梶田美香、特別ゲスト

【参加費】2,000円(3日間)

【対象】◎俳優・ダンサー・音楽家など、舞台芸術のアーティストとして活動している方 ◎外国人住民支援、日本語教育、国際交流活動などに関わっている方 ◎舞台芸術・福祉・教育などの現場で活動している方 ◎ダンス・演劇・音楽などのワークショップに興味・関心のある方

関連企画

3月20日(水・祝) 愛知県芸術劇場ラーニングプログラム
「誰もが“行きたくなる”劇場とは?②」

4月27日(土) 愛知県芸術劇場オープンハウス
ワークショップ実践編

主催: 愛知県芸術劇場

スケジュール	2024年 3/22(金) 14:00~20:00 内容 ○ワークショップとは? ○ゲストトーク ○ワークショップ案を考える
	3/23(土) 13:00~17:00 内容 ○グループワーク、リサーチ
	3/24(日) 10:00~18:00 内容 ○実践とフィードバック ○振り返り 終了後交流会を行います(1時間程度)
関連企画	<p>愛知県芸術劇場ラーニングプログラム 誰もが“行きたくなる”劇場とは?②</p> <p>東海圏の地域の状況や、劇場での取り組み「伝わりやすい日本語講座」「やさしい日本語落語愛知県内ツアー」などを紹介します。</p> <p>協力:公益財団法人 名古屋国際センター 3月20日(水・祝) 13:00~18:00</p> <p>ワークショップ実践編</p> <p>3月22日~24日に考えたワークショップの内容をブラッシュアップし、愛知県芸術劇場小ホールでのオープンハウスにて実際に実践します。</p> <p>実施日:4月27日(土) 準備期間:4月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日) リハーサル:4月26日(金)</p>
対象	<ul style="list-style-type: none"> ◎俳優・ダンサー・音楽家など、舞台芸術のアーティストとして活動している方 ◎外国人住民支援、日本語教育、国際交流活動などに関わっている方 ◎舞台芸術・福祉・教育などの現場で活動している方 ◎ダンス・演劇・音楽などのワークショップに興味・関心のある方
定員	10名程度
会場	愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA
参加費	2,000円(3日間)
お申込方法 締切 3月11日(月)	<p>メール(ws22@aaf.or.jp)にて件名に「広場ラボ」、本文に下記項目を記載のうえ、お申込みください。</p> <p>①名前(ふりがな) ②年齢 ③職業 ④連絡先(メールアドレス、電話番号)</p> <p>⑤舞台芸術の経験、最近の活動、今回の参加動機(500字以内で) ⑥関連企画への参加希望の有無</p> <p>※応募者多数の場合、選考を行い、3月14日(木)までにお伝えします。</p> <p>※お預かりした個人情報は、愛知県芸術劇場[(公財)愛知県文化振興事業団]にて厳重に管理し、本事業を運営するために使用し、それ以外に使用しません。</p>



講師	<p>吉野 さつき よしの さつき ワークショップコーディネーター 愛知大学文学部教授</p> <p>英国シティ大学大学院でアーツ・マネジメントを学ぶ。公共ホール勤務、英国での研修(文化庁派遣芸術家在外研修員)後、コーディネーターとして、教育、福祉などの現場でアーティストによるワークショップを数多く企画。アウトリーチ事業やコミュニティアーツプログラム、ワークショップ等の企画運営を担う人材育成にも各地で携わる。2022年度より文化庁の障害者文化芸術活動推進有識者会議構成員。異ジャンルコラボバンドの「門限ズ」では、めいとして活躍中。</p>	<p>梶田 美香 かじた みか 名古屋芸術大学教授 名古屋大学非常勤講師 博士(人間文化)</p> <p>名古屋市生まれ。音楽大学を卒業後、愛知県を中心に演奏活動を展開。通常のコンサートと並行して、子ども向け企画やワークショップなども行う。2002年に玉川大学教育学部に編入し教育学を学んだ後、2005年~10年まで名古屋市立大学大学院で学ぶ。学校音楽教育研究を経て、アウトリーチ研究に没入。現在は、アートプロジェクトや劇場に関する調査研究、アーティストのためのマネジメント講座での講師、エデュケーションプログラムの企画制作などが多い。また文化行政の委員も歴任。</p>	<p>特別ゲスト</p> <p>実際に県内の外国人学校運営に関わっている先生も登場予定!</p>
----	--	--	---



『広場ラボ』とは?	<p>2018年度からスタートした、舞台芸術をより多くの人に“開いていく”担い手を養成するための理論と実践を通して学ぶ実験(ラボ)の広場です。</p>	どのような人材を養成するの?	<p>*演劇・ダンス・音楽などの舞台芸術のワークショップをおこなうファシリテーター *舞台芸術と福祉・教育などの地域の現場を結びつけるコーディネーター 将来的に劇場とともに舞台芸術ワークショップのプログラムを開発し、様々な現場で実践していくことを目指します。</p>
<p>主催・お問合せ:愛知県芸術劇場 TEL:052-211-7333 メール:ws22@aaf.or.jp 〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 https://www-stage.aac.pref.aichi.jp ※12月29日(金)~1月3日(水)年末年始休館</p>			

